

2024 年度活動概要

海外の外国語教育研究会

2024 年度の活動は、テーマ「ヨーロッパの外国語教育の現状と課題」～日本の英語教育の再生にむけて～」とし、2025 年度中に報告書の出版を目指す。既に三修社から内諾は得ている。

研究会はオンラインで開催し、計 4 回の例会を開催した（内 2 回は出版に向けたへんつ集委員と執筆担当者みの会議）。さらに、JACET 国際大会でシンポジウム発表（二五・米崎里・米崎啓和・植松・高坂）、JAAL in JACET でポスター発表（大場・西川）を行った。

研究会の内容は、海外を中心に日本も含め様々な現場の状況を調査研究し、その報告を行なった。具体的な発表テーマは以下の通りである。

第 1 回例会：2024 年 5 月 18 日（土）14:00～17:30、Zoom オンライン

発表：「Resources for English Learning: Contrast in Outcomes in Japan & Nepal」
Ann Mayeda（アン・マエダ）甲南女子大学 教授

第 2 回例会：2024 年 10 月 19 日（土）14:00-17:30、Zoom オンライン

発表：「Society 5.0 時代の外国語教育 ～台湾における初等英語教育の視点から～」
小堀真知子（こぼりまちこ）法政大学 准教授

第 3 回例会：2025 年 1 月 18 日（土）14:00-17:00、Zoom オンライン（録画視聴含む）

「ヨーロッパの言語教育の現状と課題 ―日本の外国語教育の再生にむけて―」編集委員、執筆担当者会議

第 4 回例会：2025 年 3 月 29 日（土）14:00-16:30、Zoom オンライン（録画視聴含む）

「ヨーロッパの言語教育の現状と課題 ―日本の外国語教育の再生にむけて―」編集委員、執筆担当者会議

JACET 第 63 回国際大会シンポジウム発表：8 月 29 日（木）16:20-17:50、愛知大学

ヨーロッパの言語教育政策に関する比較考察―オーストリア、スペイン、オランダ、ラトビアから日本の外国語教育への多角的な示唆― 二五義博（山口学芸大学）、植松茂男（大手前大学）、高坂京子（立命館大学）、米崎啓和（近畿大学）、米崎里（関西学院大学）

JAAL in JACET 2024 ポスター発表：2024 年 12 月 7 日（土）12:20-13:00、立命館大学

J A C E T 関西支部「海外の外国語教育」研究会 「ヨーロッパの言語教育政策に関する考察：日本の外国語教育への多角的な示唆」大場智美（多摩大学）、西川幸余（大谷大学）